

JBA 登録チームのみなさまへ

一般財団法人兵庫県バスケットボール協会 U12 部会

## インフルエンザ等流行性症状への対応について(お願い)

いつも子供達のため、指導者のためのご尽力をいただきありがとうございます。

冬期におきましてはインフルエンザの流行が懸念される季節となり、地区行事等の運営においてもご苦勞をされていることと存じます。

さて、毎年、インフルエンザ等対応については地区責任者の皆様には適切なお対応をお願いしておりますが、改めて今までの経緯も踏まえ、県協会の指針を基に U12 部会としてお伝えし適正かつ円滑な運営をしていただきたく、本文書を作成いたしました。ご一読いただくとともにご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### ○インフルエンザ対応の指針

1. インフルエンザに感染・発症している場合は、大会への参加を禁止する。
2. インフルエンザを発症した選手は、症状が始まった日の翌日から7日目まで、また、熱が下がってから2日目までは外出しない。(感染防止)
3. 感染していない場合でも、学校閉鎖・学年閉鎖・学級閉鎖中の選手も大会への参加も禁止する。(自宅待機(登校自粛)により外出禁止となっているため)

### ○指針の根拠

※インフルエンザの潜伏期間は1～2日。発症する1日前から発症後5～7日頃まで周りの人にうつしてしまう可能性があり、特に発症してから最初の3日間ほどが最も感染力が高い。熱が下がっても、2日間は感染させる可能性があるため、治っても2日間は、外出を控える。

※平成21(2009)年にインフルエンザ(H1N1)2009ウイルスが流行した時には、新型インフルエンザと言われていましたが、厚生労働省は、平成23(2011)年3月31日の時点において「新型インフルエンザ」と呼ばれていたインフルエンザ(H1N1)2009ウイルスについて、通常の季節性インフルエンザとして取り扱うこととし、対応も通常のインフルエンザ対策に移行しました。

### ○発生状況の確認

兵庫県感染症情報センター(インフルエンザ疾患の発生状況(学級閉鎖の状況))

<http://www.hyogo-iphes.jp/kansen/infectdis/InfluHeisa.html>

各市町のホームページで小学校名も記載していると思います(神戸市は記載)。

### ○新型コロナウイルス(COVID(コビット)-19)感染症等に伴う対応

2020年2月頃より世界的な規模で感染が拡大しており、日本でも感染防止策が厚生労働省などの国の機関や兵庫県や各市町からも発表され、小学校の臨時休校等の対応が行われました。

今後、同様な感染症が発生・拡大した場合につきましても、行政等の感染防止策に従い、U12部会の活動も対応していこうと考えています。

(感染症に関する情報)兵庫県感染症情報センター <http://www.hyogo-iphes.jp/kansen/infectdis.htm>

以上